

スクールソーシャルワーカーの活用について

近年、学校現場では、いじめや不登校など生徒指導上の課題が深刻になっています。また、児童生徒や保護者の抱える悩みも多様化しています。

このような悩みを解決するためには、学校と家庭、関係機関が連携し合い、原因や背景を多面的にとらえて、いっしょに考えることが大切です。スクールソーシャルワーカーは、児童生徒の置かれた環境に働きかけたり、関係機関との連携をコーディネートしたりして、生徒指導の問題解決に向けて支援していただきます。本校には、スクールソーシャルワーカー（片岡淳子先生）が年に15回来校しています。特に、保護者の皆様の抱える悩み等には直接助言していただくことも可能ですので、遠慮なくご相談ください。今年度は6月1日（水）から派遣が開始される予定です。来校日は行事予定表に記載してお知らせします。

《スクールソーシャルワーカーの職務》

- ・問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけ
→例：家庭訪問、学校内や地域の巡回
- ・関係機関等とのネットワーク構築、連携、調整
→例：警察署や児童相談所等との連絡
- ・学校内におけるチーム体制の構築と支援
→例：生徒指導会議への出席・助言
- ・保護者、教職員等に対する支援・相談・情報提供
→例：保護者面談、参観日等での講話
- ・教職員への研修活動
→例：教員研修会での講義や情報提供



運動会へのご協力について



- 今年度の運動会も、運動公園陸上競技場で開催します。PTA役員の皆様方には、昨年度と同様に下表のとおり、運動会当日の運営の補助をお願いします。詳細につきましては、5/2（月）のPTA役員全員集会でご説明いたします。なお、PTA種目は予定しておりません。

係名	主な仕事の内容	割当て人数
決勝	・ゴールテープを持ち、走った子を整列させる。	PTAより10名
用具	・団体競技の用具の準備と片付けをする。	PTAより6名
掌握係	・スタート場所及び応援席へ児童を誘導する。	PTAより2名
駐車場係	・朝8:00まで駐車場で車の誘導をする。	PTAより10名
記録係	・運動会の様子をカメラで撮影する。	PTAより2名

- 本校では児童数が多く、予定プログラムをスムーズに進行させるため、徒競走では前走者がゴールする前に次走者をスタートさせる間隔でピストル合図を出します。あらかじめご了承くださいようお願いします。

教育実習生を紹介します！

★実習生 森 隆希（もり りゅうき）先生 東北学院大学
○期間 6/1（水）～6/28（火）
○担当 5年2組

★実習生 花田 琴美（はなだ ことみ）先生 東北福祉大学
○期間 6/1（水）～6/28（火）
○担当 4年1組

★実習生 高橋 佳苗（たかはし かなえ）先生 弘前大学
○期間 9月に2週間
（さらにサポーター実習として年20日間）
○担当 2年1組



きまりを守って楽しい連休に

連休が近付いてきました。学校では、事故や非行などのない楽しい連休となるよう休日の過ごし方について指導します。特に、外出する場合には、次の注意が必要です。各家庭でも一声かけていただきますようご協力をよろしくお願いします。

- ①よその敷地内に入って遊ばない。（敷地内を通過しない）
- ②地域の方の注意も素直に聞く。
- ③自転車の乗り方に十分気を付ける。
- ④人や家、車などに向かって石を投げない。
- ⑤6時前に帰宅する。

連載コラム 公子の部屋

1年生と2年生がグループを作り、学校探検で校長室を訪ねてきてくれました。全員とグータッチをした後に、私からも1年生にクイズを出しました。

「校長先生の名字は、おお〇〇……。なーんだ？」と聞くと、「大谷!」（やはり今をときめく大谷翔平さん。私も大谷に改名したい……）「大澤!」（確かに津軽地区には多い名字だ……）「大鰐!」（どちらかという地名です）「大きい!」（確かに大きい公子ですが……）「大玉!」（転がされそうです）なかなか正解が出ません。そのうち「おおらか!」（おおらか公子？ いーですね。この名前）「大酒!」「大食い!」「おもち!」「おはし!」（もはや、上の一文字しか合っていない……しかも連想ゲームになってる）おもしろいですねえ。子どもって。

「正解を言います。先生の名前は大里です!!」といったら、「えー。難しい……」となぜかがっかりされました。早く覚えてもらわなくては……。

でも1名だけ正解者がいたんですよ!

